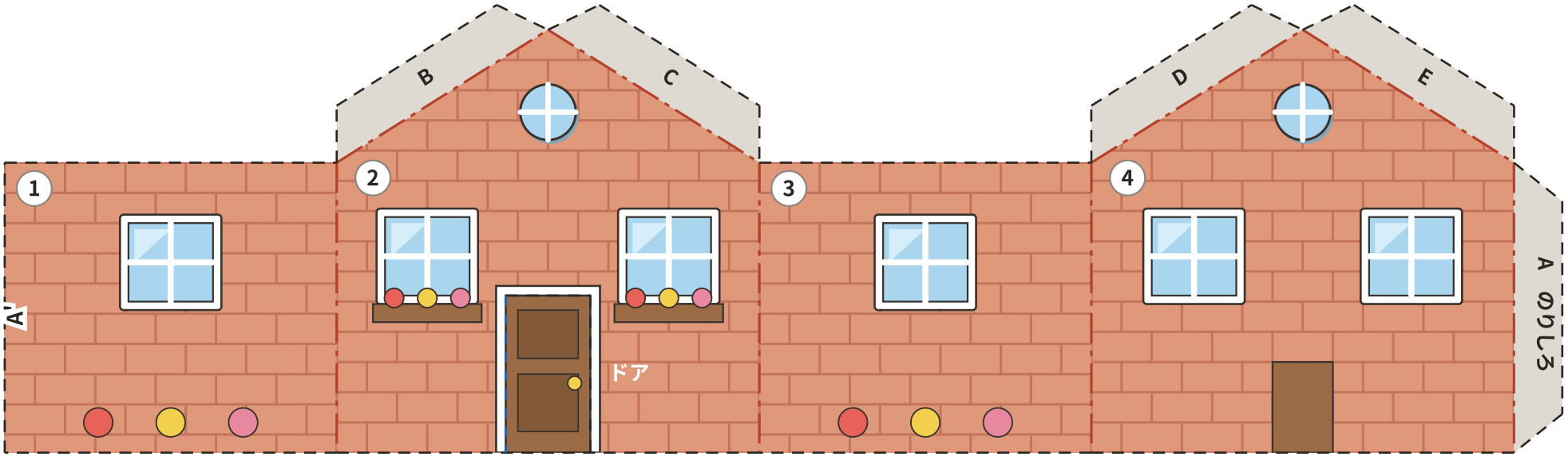
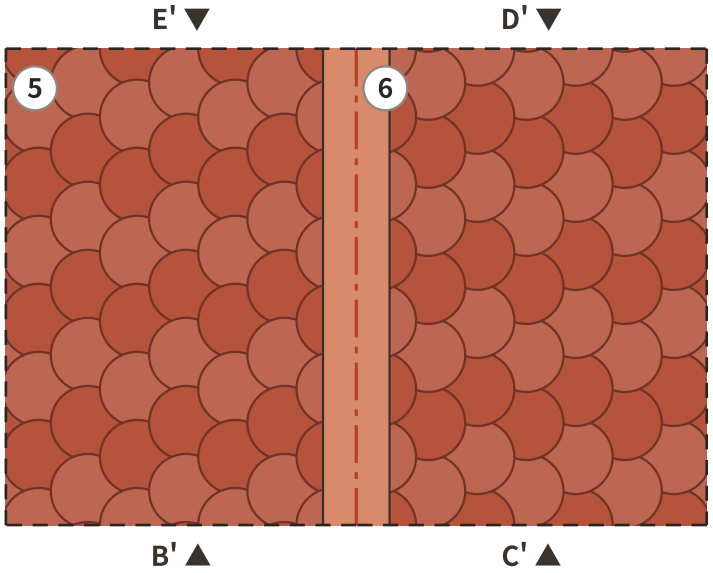
紙のおうち　かべのがら A

展開図　A4・横・100%（実際のサイズ）で印刷。がらAかBの、好きなほうを作ります





せんの見かた（凡例）

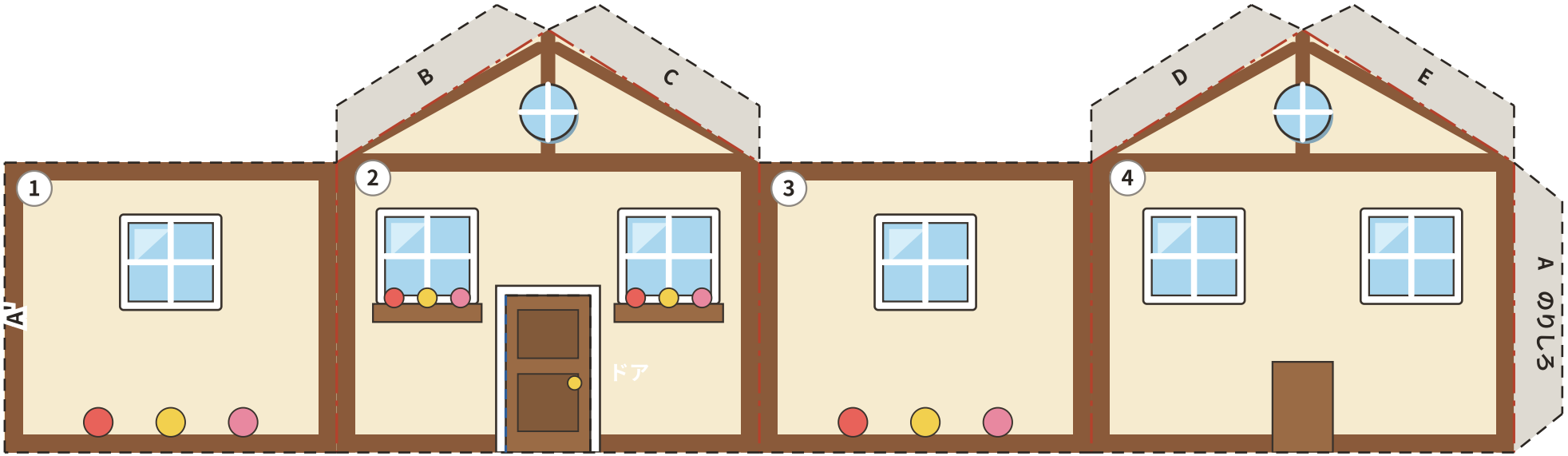
- 切る線（黒の破線）
- 山折り（一点鎖線）
- 谷折り（破線）
- のりしろ（うすい灰色）

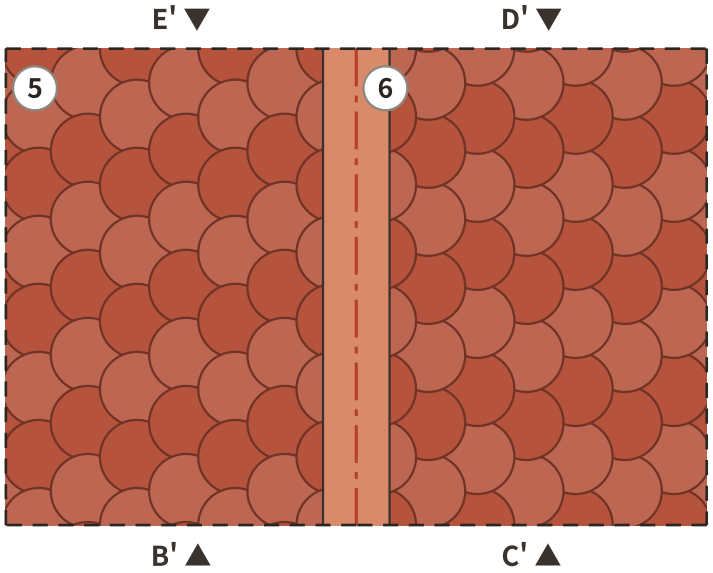
印刷したらこの線が5cmか確かめてね

のりしろの文字（A）は、あい手の A' に、B〜E は屋根のうらの B'〜E' にはります。
ドアは「コの字」（上と右）だけ切り、左は谷折りで手前にあきます。
屋根は、まん中の山折りの線で折ります。

紙のおうち　かべのがら B

展開図　A4・横・100%（実際のサイズ）で印刷。がらAかBの、好きなほうを作ります





がらB。屋根は がら A・B 共通の絵です。

どちらのシートからでも、おうちは1けん作れます。

（二つ作って、がらちがいを並べてもOK）

作り方・完成図

つかうもの

道具　はさみ・のり・定規・えんぴつ（のりしろにのりを少しずつ）

用紙　A4の厚めの紙（画用紙など）を横向きで

印刷　100%（実際のサイズ）。拡大・縮小しない

安全の一言

はさみを使うときは、大人の人といっしょに。ドアは小さいので、切るときは ゆっくり。

完成図



がらAとがらB。ならべて町をつくろう



1. 切る線（黒の破線）で、かべの帯（面1〜4）と屋根（面5・6）を切りとります。ドアは「コの字」の切り線（上と右）だけ切ります。



2. 山折り（一点鎖線）に定規をあてて折り目をつけます。ドアは谷折り（破線）で、手前に開くように折っておきます。



3. 帯を四角い筒に立てて、面4のはしののりしろAを、面1のはしA' の内がわにのりではります。



4. 屋根をつけるための のりしろ B・C・D・E（上のとがった部分の灰色）を、内がわへ直角に折ります。



5. 屋根（面5・6）を山折りのまん中で折ってのせ、のりしろB・C・D・Eにのりをつけて、屋根のうらがわの B'・C'・D'・E' のめじるしにはります。



6. のりがかわいたら、できあがり。ドアを手前にあけてみましょう。



7. いくつか作って、ならべて町をつくります。道路や木は、白い紙に自分で描いたり、「まちをつくろう」で描いたりしても。